



# Nature News

撮影：7月7日 雨 網張の森



ブナの幹で見られる樹幹流



雨に濡れた  
ギンリョウソウ  
(ツツジ科(イチヤクソウ科))



ヤマナメクジ  
(ナメクジ科)



ウメガサソウ  
梅笠草 (イチヤクソウ科)

花びらは、丸みを帯びている。このような花弁を“梅弁”という。花は初めは下向きで、花の形を“笠”に見立てることができる。下向きの花は熟していくと、次第に花は上向きになる。実になると真っすぐ上を向く。

参考：山溪名前図鑑 野草の名前



ヤマブキショウマ  
山吹升麻 (バラ科)



オニシモツケ  
鬼下野 (バラ科)



マイヅルソウ  
舞鶴草(ユリ科)



ユキザサ  
雪笹(バラ科)

花の時期は終わり実を付けています。秋には真っ赤なルビーのような美しい実になります。

雨の日の森もステキです。花の咲いている場所についてお気軽にスタッフにお声がけ下さい。